

奈良町にぎわい通信

Vol.40

二〇一八・立秋~処暑

発行 奈良町 にぎわいの家





奈良町にぎわいの家 7月のイベントから



施設巡りトーク~Vol.1「奈良町からくりおもちゃ館」

お話 事務局長 林 啓文 さん





開館時間 9:00~17:00 休館日 水曜日 年末年始 入館料 無料 所在地〒630-8338 奈良市陰陽町7番地 連絡先 電話•FAX 0742-26-5656

開館まで

奈良大学の鎌田道隆先生が、安田真紀子さん(現館長)らと、江戸時代のおもちゃを 復元されていると知ったのは、平成の初め。こうした手の温もりを感じる懐かしいものが、 奈良町にあればいいなと思い、町の方に見てもらう機会を作りながら、常設できる場所の 検討を進めました。その後、現在の建物(旧松矢家住宅・明治23年築)が、奈良市に 寄付され、平成24年4月に開館の運びとなりました。

おもちゃに触れることの意味

約200点のおもちゃを、定期的に入れ替えて公開、手にとって遊んでいただいています。 世代を問わず、皆さん、楽しんでおられます。木や竹、というシンプルな素材が実にいろ んな動きをします。竹のしなり具合や、木の堅さなどの感触は、今の暮らしの中では中々 味わえません。天然の素材の強さ、面白さを体感してください。

昔のおもちゃ作りを通して

「おもちゃ製作体験講座」を開催、実際に作ってもらっています。ノコギリやノミなど、道具 を使っての作業、どうやったらうまく切れるのか、道具初体験の子どももいます。小さなケガ があるかもしれません。けれど、それが「痛み」とは何か、考える良い機会になります。 小さなケガが大きなケガを防ぐ教訓となり、また、他人の「痛み」がわかる心を育んでいく のではないか、おもちゃ作りを通してこんなことも感じる機会になれば良いのですが。

暮らしとおもちゃ

江戸中期、都市部を中心に玩具を扱う店も増えてきたとはいえ、農村部では、親が子に 家にあるもので作ってやるような、単純な庶民のおもちゃが多かったと思います。シンプル ですが、工夫に富むおもちゃは、何もない時代の子どもにとっては、特別なものだったこと でしょう。こうした懐かしいおもちゃを通して、昔ながらの遊び方、いろんな世代が地域に 共に集い遊ぶ中で、大きな社会に出る前のルールを知り、成長していったということも、 忘れてはならないと思っています。

あおい(藍寧

(聞き手・文責…おの・こまち)

町家美術館企画開催!「逢香展」より

ガラス張りでない町家空間ならではの展示企画として、 今年は夏から秋にかけて展示イベントが盛り沢山! 第1回目は「逢香展」。妖怪書家として人気の逢香さんの 妖怪画と書の展示です。暑い中、ファンの方も多く来られ、 またNHK関西版のニュースで紹介され、大阪から、 「テレビを見て」というお客様も。何かと話題の展示となり ました。スマホを見過ぎて目が落ちそうになっている絵を 見て、小学生のお子さんは「ちょっとこわい・・・」と言いながらも 鑑賞。古くて現代的なアプローチが独自の世界を展開する 逢香展。にぎわいの空間となりました。





邯宮い 鄲跡 処の 暑平 の城 風み

隆子





2018

猛暑から思う未来

事務局長 藤野正文

日から暑さが峠を越えて後退し始める 残暑厳しい折、二十四節気では8月23 気温の変化に体調

んまと旬の秋ナスを食べて乗り切りましょ 出まわり始める秋の代表的な味覚のさ

艮町にぎわいの家を訪問していただける いそう?でした。 日本の家屋は夏を旨として 暑さにもめげずに奈 扇風機や妖怪画で 打ち水やミストシ

生活も変わるのでしょうか?縁側で蚊取 んでもないことに?風通しのいい部屋を見 けて蝉の音を聞きながら昼寝すること

★にぎわい名物・ホワイトボー

平成最後の夏・・・

内の熱を放熱しない 外の空気との入れ替

縁側ですいか…はない

けど、氷ならあるよ

鈞

にぎわい スタッフ おもてなし 講座

予約なし気軽に 体験できる スタッフの講座、 好評です。



そろばん 絵手紙

奈良町にぎわい通信vol.40

制作…奈良町にぎわいの家管理共同体 発行人...二十軒起夫 編集・構成…おの・こまち 表紙デザイン・レイアウト...福田昭一 撮影…奈良町にぎわいの家スタッフ

奈良町にぎわいの家 9:00~17:00 水曜日·休館 〒630-8333 奈良市中新屋町5 TEL 0742-20-1917 nigiwainoie@gmail. com http://naramachi-nigiwainoie.jp/



奈良町にぎわいの家 オリジナル節気マーク







処暑 8/23~9/7

山の神の面を付けて舞ひたれば 立秋の風立たむとすらむ 前登志夫

逢 香